広報まき

1968年9月10日
第 59 号
発行　新潟県巻町役場
電話 代表 (8) 3131
編集　商工観光課

住民基本台帳人口
（昭和43年8月31日現在）
総人口　27,631人
男　13,282人　女　14,349人
世帯数　5,975

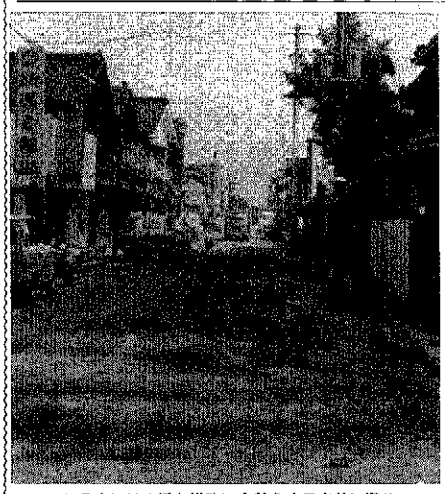
着々進む町道の整備

東仲江通り舗装に着工

裁判所前←→高校通り

道路の整備に重点をおいている町では、本年度事業として東仲江通り（裁判所前から高校通りまで）総延長七百四十一・四メートルの舗装工事を九月九日から着工しました。

東仲江通りは仲江通りと並ぶ町内幹線道路で車両の交通量もウナギのぼりでふえています。町道の舗装は仲江通りに次ぐものです。



11月末には立派な道路に衣替えする東仲江通り

総工費七百二十五万円。工事はA、B、Cの三工区に分けて行なわれ、十一月末日にはりっぱな舗装道路がおめみえすることになっています。

なお、この工事をスムーズに運ぶため、東仲江通りの駐車禁止、交通制限を次のとおりを行ないますので自動車所有者、運転手の方はご協力ください。

A、B、Cの三工区（裁判所前から高校通りまで）十一月末日まで。

◎駐車禁止

A工区（裁判所前から四ッ谷通りまで）十月一日から十一月十五日まで。

B工区（四ッ谷通りから駅通りまで）九月十三日から十一月十五日まで。

C工区（駅通りから高校通りまで）九月二十日から十一月十五日まで。

◎交通制限

工事中は駐車禁止だけで交通止めはしない。しかし、C工区の一部マンモス倉庫から高校通りの区間だけ開渠工事が行なわれるので十月一日から三十一日まで交通止めにします。

交通相談に「こだま号」来町

通学路などで活発な質疑

交通安全対策についての要望、意見、苦情など地域住民のナマの声を聞き、即決処理と今後の交通安全対策に反映させる目的で県下市町村を巡回している県警本部の交通安全県民車「こだま号」が、初めて来町しました。

当日は、交通安全協会、交通安全母の会の役員、町内各小、中学校および高校の先生、一般の人二十人が「こだま号」を囲み、それぞれの立ち場から発言がありました。

主なものは、次のとおりです。

○信用組合の十字路に信号機を設置してもらいたい。（巻小学校）

回答　信号機を設置する場合、車人の数の基準があって簡単に行かない。しかし、巻中学校の脇に町で最初の信号機が九月末日までに設置されることになっている。

○集団登下校の功罪はどうか。（峰岡中学校）

回答　集団登下校の場合、いったん事故が発生すると大事故の恐れはあるが、バラバラの登下校にも問題はある。いずれにしても学校側とよく相談してみる必要がある。

○街頭指導に警察官が立っている時は、人も車も交通法規を守っている。この面を強化して欲しい。（交通安全母の会）

回答　街頭指導の効果は大きい。警察署も限られた陣容で人手不足だが、なるべく街頭に立ちたい。

○国道一一六号線バイパスの舗装が完成すると交通量がさらにふえる。歩行者の安全を期するため、歩道橋を早急に設置願いたい。（交通安全協会巻支部）

回答　歩道橋の設置については、交通量などいろいろな問題もあるが、県道路補修課、巻土木事務所とも、協議してみたい。

交通安全施設

カーブミラーを二基設置

町では、ふえる交通事故に備えて交通の難所といわれている水源地下の三差路と、巻高校前の三差路に交通安全施設角型二面式カーブミラー（一基三万円）を取り付けました。

いずれも見通しの悪い交差点だけに運転手から大変喜ばれています。

交通災害共済に加入を

希望者は直接役場へ

いたましい交通災害から家族、負傷者の生活を守るため、県下百五の市町村が共同でつくった「新潟県交通共済組合」が、九月一日から正式に発足しました。

加入申し込みについては、八月二十四日までは各区長さんの手をわずらわし取りまとめをお願いしましたが、九月一日以降の加入は各家庭が直接役場の窓口においでください。加入申し込みをした翌日から効力が発生します。

人生の終幕にふさわしい

新火葬場「妙有院」十月末完成

町では、限られた予算内で効率的な住民サービスをはかるため、隣接町村と過去にし尿処理場、じんかい焼却場の建設など広域行政を行なってきました。

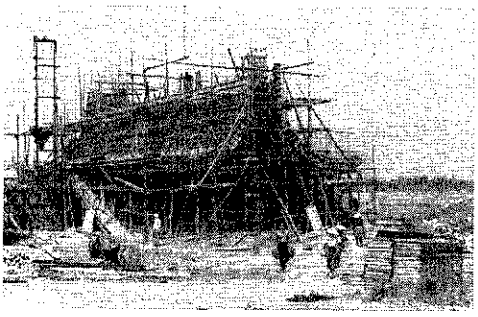
今回、町内の既存の火葬場が老朽化しているため、三番めの広域行政事業として巻町・岩室村組合立で、新火葬場「妙有院」の建設を、十月末日完成めざして急ピッチで工事を進めています。

同火葬場の建設場所は岩室村地内で、角田山、弥彦山が一望に収められ人生の終末処理場に格好の環境なところです。

現在、工事は躯体コンクリートの打ち上げが行なわれており、工事の進捗状況は七〇％くらい進んでいます。

建て物は鉄筋コンクリート平屋建て三百三十平方メートル。内部には斎場、収骨室、炉三基、待ち合いロビーなどが設けられます。

新火葬場完成後はいちどに三体を火葬にできますので、希望の時間に出棺が可能で、いままでの不便が解消されます。



急ピッチで進む新火葬場工事

井沢議長

県の政務調査委員長に

八月三十日開催された県町村議会議長会で、町議会議長井沢一二氏（郡町村議会議長会長）が、政務調査委員会の委員長に選任されました。井沢議長の同委員会での手腕が大いに期待されています。

予防接種の個人通知を廃止

今後は広報、回覧板で連絡

九月以降の予防接種から個人通知を廃止することになりました。今後は「広報まき」、回覧板などで予防接種の日程をお知らせしますので見落すことのないようにしてください。

十分注意してください。そして、対象児をお持ちの方は忘れずにもよりの会場で受けさせてください。

今回の小児まひ、百ジ混合の予防接種会場を松野尾小学校、巻社務所の二か所にしましたので、まちがわないようにしてください。

舟戸橋交通止め

"当分の間"回り道の利用を

県道巻―浦浜線にかかる舟戸橋が老朽化したので、永久橋にかけかえる工事が行なわれることになりました。

このため舟戸橋は工事期間中、一部規制、交通止めを実施、福井浦浜方面に向う車両の回り道を次のとおり決めましたので、ご協力ください。

▽九月十五日まで
大型車　間手橋―下木島―上木島
中型車　現道を利用
▽九月十五日～三十日（全面交通止め）
間手橋―下木島―上木島
▽九月三十日～四十四年一月三十日（全面交通止め）
鷲の木―上木島

日程表

月日	会場	種別	対象者	実施時間
9.16	松野尾小学校	百ジ混合追加	42.1.1～42.5.31	1.30～2.30
〃	〃	〃 1期	43.1.1～43.5.31	〃
9.17	巻社務所	〃 追加	42.1.1～42.5.31	1.30～3.00
〃	〃	〃 1期	43.1.1～43.5.31	〃
9.25	〃	種痘 1期	43.2.1～43.6.30	〃
〃	〃	〃 2期	来年入学の児童	〃
9.27	〃	ジフテリア種痘2期検診	〃	〃
〃	越前浜小学校	種痘 1期	43.2.1～43.6.30	1.30～2.30
〃	〃	〃 2期	来年入学の児童	〃
9.30	〃	ジフテリア種痘2期検診	〃	〃

遠者ています

へふるさと夢はせる

平野慎吾氏

今から三十五年前旧制巻中を卒業して進学のため上京して以来、東京、日光に住みつき故郷に戻るという気持ちは全くありませんでした。技術専攻の私に働く場所が見当らなかった外にありません。しかし、昨年亡妻の納骨に長巌寺の境内に立ったとき、私も最後には結局ここに戻ってくるのだと泌々とした感慨にひたりました。

雁木がなくなり、今再びアーケードと名を変えて復活しても、巻ほどいい意味で変っていないところはないと思います。巻の古字は縁だときいてますが、今も町の中央の神社には槇神社の石塔があるでしょうか。槇のごとく常緑で素直な町であってほしいと思います。

二、三度外国を回りましたが外国の片田舎に町の運動場がありそこで市民が楽しくプレーしているのをよく見かけましたが、巻も私のこどものころ、テニスコートがあり、仕事の余暇にプレーを楽しんでいるのをみた記憶があります。私が十年住んだ日光も人口三万の小さな町でしたが、町はずれに総合グランド、テニスコート、スケート場、小さな市民ゴルフ場があり、市民がそれぞれ年齢に応じて、いろいろなプレーをしていました。そこに市民の感情の交流があったように思います。巻もだんだん発展し、郡の中心地であるとともに、新潟のベットタウンにもなるだろうと想像しますが、遠い将来の区画にこんな金のかからぬレジャーをいまから計画したら町の人々の健康に、そして年一、二回帰省する人々にもこよなき憩の里になるだろうと、夢みます。

遠く長く離れていると夢だけは勝手にみるものです。

住所　東京都太田区調布嶺町一の三
職業　古河電気工業株式会社電力技術部長
東京架線工業株式会社取締役
△工学博士▽

巻工は福井国体へ

ホッケー

第二十三回福井国体ホッケー競技高校男子の部に巻工高が出場することになりました。

去る八月二十四、五日の二日間県立巻工高グランドで開かれた東北、北陸ブロック予選で巻工高は二回戦で男鹿高校（秋田県）を四対〇、決勝戦の三沢高校（青森県）も四対〇で圧勝、晴れのブロック代表権を獲得しました。

巻工高は過去の新潟国体に優勝大分国体では準優勝の輝かしい実績を持っており、国体での好成績が期待されます。

一方、一般女子北陸、東北ブロック予選に出場した巻高校は一回戦で沼宮内高校（岩手県）を延長の末三対一で勝ちましたが、決勝戦では強豪小矢部チーム（富山県）に善戦しましたが、〇対一で惜敗しました。

成人式の服装

みんなで考えよう

成人の日、それははたちになった若い人々が、大人になったことを自覚し、自から強く生き抜こうと心を新たにする、社会の人々はその若ものたちの門出を祝福し、はげます。こうしたねらいをもって一月十五日を、国民の祝日としたわけです。

日本の将来を託す、希望のシンボルである若ものたちの自覚こそ、日本の国家社会の動向を決定するといいます。成人式はこのような重要な意味をもった、社会的行事として行なわれています。

巻町でも例年一月十五日、町主催で成人式が行なわれてまいりました。町村合併の行なわれた昭和三十年からでも、すでに十三回、その年年の成人式に、それぞれの意義を求めて、式の内容が考えられてきました。

そして昨年の成人式は成人者の手で、を前面に押し出し、地区の代表者をあつめ、式典やその行事が話しあわれ、時間、会場のほか、式終了後のフォークダンスに、成人を記念して成人者みずからがつくった『はたちの記録』を発表したり、フォークダンスでお互いの成人をたたえて終了したいという代表者の活発な意見が交換が行なわれました。そして成人式に臨む成人者の心構えについては、ここ二、三年女子の着物をめぐってとかくの話題となっている実情を反省し、家族との話しあいの中で、自主的に決めることを申しあうことも多くなってきました。

しかしあわれました。そして新成人者のおかあさん達を含めて組織さ成人者の代表が成人者に訴えています。

ことしもすでに成人者代表の会合がもたれ式典やその行事が話しいわれれの成人式」に、それがきめにみんなで出席しようと

式終了後フォークダンスを楽しむ成人者（昨年の成人式から）

新成人代表話合い

われわれは、なるこの機会に、われわれは、もっと町や国の政治について知っておきたい、現在の行事の中で、町長さんから町政について聞くことはどうか」

「久しぶりに同級生が顔をあわせることだし、成人式という雰囲気の中で、町政を聞こうとする成人者は少ないのではないか」

去る八月十六日、一楽る成人について、部落や地区の新成人者代表による話しあいの一コマである。

意見出された。会議はしばらく沈黙、ややして「はたちの記録を作る成人式の服装について、みんなで考えてみることにしました。

平服出席を申し合わせ

ナンセンスな服装問題

成人式の流れを決める二つの意見が出された。「はたちの記録を作る」、「はたちの記録」を作成する要を刷りこむことにしては、行事としては、やはり、みんなで動きのあるもの、たとえばフォークダンス、バレーボール、卓球、バトミントンなど用意してはどうか」

だからといって新しい社会への門出が服装をめぐって心をいためたり、ゆがめられたとすればあまりにも淋しいような気がいたします。

許されるなら、今年の成人式から——自由にそれぞれの個性を生かし心の晴れ着で出席——を強調いたしたいと思います。成人者を含め家族みんなで話しあいをしていただきたいと思います。

以上は公民館ならびに婦人会で去る八月九日成人式の意義ならびに服装問題で話しあった結果です。

——ことしの成人式から、自由に個性を生かし心の晴れ着で出席しましょう——新成人者ならびにおかあさん方から理解いただけますようお願いする次第でございます。

昭和四十三年八月

巻婦人会長　藤田シヅエ
巻みのり会長　中野ヨシ
巻岡北部婦人会長　樋浦アイ
峰岡北部婦人会長　石山君江
峰岡南部婦人会長　寺沢ヨシ
四ツ郷屋婦人会長　小川三千代
角田婦人会長　乙山三保子
越前浜婦人会長　古井ユキエ
松野尾長協婦人部長　鈴木クイ
巻北部婦人会長　笛木五百

先輩に「アンケート」

洋服……活動的　和服……家族のすすめで

すでに成人となり、社会の第一線に、おいはたき家庭人として着実な歩みをつづける。かつての成人式に出席されたみなさんにはがきにより、成人式に対する意見を求めたので、次に紹介いたします。ご参考になれば幸いです。

△あなたは成人式に洋服で出席しましたか

1 和服で出席した　八
2 洋服で出席した　七

△洋服で出席した人は

1 降雪時のためである　五
2 個性を生かし洋服にした　二
3 婦人会や公民館で服装について話しあった理由　一

△洋服にした理由

1 アトラクションはフォークダンス、バレーボール、バトミントンなど子供達がいますので、服装については分考慮してください。
2 家族とよく話しあった。
3 自分自身で決めた　一一
4 その他　一

△和服にした理由

1 家族のすすめ　一四
2 友達と和服にしたから　一
3 そのため貯蓄したから　一
4 世間体を気にしたから　一
1 よかった点
・ふだん着用服を着ているので、和服に出席し、大人になった実感が湧いてと、六人の方が回答しています。

△服装について

1 洋服の方がよかった　二
2 和服の方がよかった　三人
3 女子の心理として、あれでやむを得ない　一
4 よくわからない　一

△問題の根拠について

1 世間態から　三
2 友人に左右される　三
3 洋人の売込み合戦による　一
△問題解決の方法として考えられるもの

1 成人式の意義を徹底する　二
2 家族との十分な話しあい　一
3 あくまでも女子成人者の問題として訴える　三

△意見

・成人式の意義を成人者ならびに家族が十分考える。公民館で努力する。
・成人式の趣旨の徹底をはかり本人の自覚以外手はない。そのためにも地区婦人会や青年団で話しあいをもったらどうか。
・和服、和服と深く考える必要はない。生活も豊かになった現在、女性が成人式に洋服にしようが、それは成人式に出席する本人と家庭の生活力によることで、もうすでに本人と家族によく話しあった結果、洋服のいい人は洋服、和服のいい人は和服ときめているのではないでしょうか。

△意見

・女性の場合和服ひとそろいくらい必要である。
・洋服で出席してもよかったというまは思っている。
・和服で出席した理由は、あるいは和服で成人式に出席した方々の卒業写真です。名簿からむさくい抽出によって三十人のみなさんに回答を求めました。回答をよせてくれた数は、ようやく半数、洋服で出席八、和服が七でした。成人式の状況からいけば、未回答の十五は和服組とみてよいのではないかと思います。

女子の服装問題を男子は一体どう見ているか。女子同様にいろいろ回答をよせていただきました。

△服装について

1 洋服の方がよかった　二
2 和服の方がよかった　三人
3 女子の心理として、あれでやむを得ない　三
4 よくわからない　三

△問題の根拠について

1 世間態から　三
2 友人に左右される　三
3 洋人の売込み合戦による　一三三
△問題解決の方法として考えられるもの

1 成人式の意義を徹底する　二
2 家族との十分な話しあい　一
3 あくまでも女子成人者の問題として訴える　三

△意見

・成人式の意義を成人者ならびに家族が十分考える。公民館で努力する。
・成人式の趣旨の徹底をはかり本人の自覚以外手はない。そのためにも地区婦人会や青年団で話しあいをもったらどうか。
・和服、和服と深く考える必要はない。生活も豊かになった現在、女性が成人式に洋服にしようが、それは成人式に出席する本人と家庭の生活力によることで、もうすでに本人と家族によく話しあった結果、洋服のいい人は洋服、和服のいい人は和服ときめているのではないでしょうか。

「敬老の日」特集

老人のしあわせを高めよう

ことしも九月十五日「敬老の日」が、やってきます。

この日の名称は、昭和二十六年から「としよりの日」、「老人の日」、そして「敬老の日」と、老人福祉の向上とともに三回にわたって改められ、今日に至っています。

「敬老の日」は、多年にわたって社会に貢献した老人を敬愛し、長寿を祝うことになっています。

とかく孤独でみじめな余生に陥りやすい老人の生活を明るくゆたかなものにするため、すべての人が老人のしあわせについての関心と理解を深め、円満な家庭、明るい社会をつくり、また、老人自身も社会的、家庭的な役割を自覚、時代とともに生きる意欲を盛り上げようとするものです。

今日のめざましい地域社会の発展を思うとき、現在は、社会の第一線からしりぞかれた老人たちが、若い時代にきずいた偉大な功績を忘れて考えることができません。「老敬の日」だから、一週間なりとだけ敬愛し長寿を祝うことに終わず、三百六十五日老人たちに良い生活環境をつくり楽しい老後を送ってもらうことが、ささやかながら恩返しのようです。

これらたんで各種の行事が計画されています。九月十五日の松野尾地区を皮切りに各地区毎の恒例の敬老会を始めとし、九月中旬には、農業教育センター、九尾処理場、金仙寺など公共的な施設見学。十月中旬に明治百年を記念『明治を語る会』などが意欲的に計画されています。

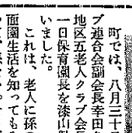
また、「広報まき」でも、老人のしあわせを願い特集を組んでみました。まず、最近の風潮として家族形態に核家族傾向にある中で一つ屋根の下で暮らす老人と孫はお互いにどんな生き方を期待するか。十三区平田静寿さん（巻町老人会長）と孫の美佐子さん（巻中二年）に紙上対話を願いました。次に老人クラブ会長の漆山保育園での一日園長、九十二歳の斎藤トヨさん（角田浜）の若者顔負けの元気な姿、男性が女性より短命であることを如実に物語る女性がズラリの九十歳以上の長寿名簿。老人クラブの現況などを集めてみました。

おじいさんと孫の対話

永い経験を社会教育に奉仕

十三区　平田　静　寿さん（町老連会長）

巻町に老人クラブが発足して満五週年。思われます。人間が科学を支配してから五週年しかも本年は明治百年。



年、老人にとっては意義ある年と思われます。

二千年も伝統をもちかも純血を守って来た日本人とは人道主義の血が脈々と流れています。われわれの先祖が祖国を守り子孫を育ててきた力それが我等日本人の特質である。現代の国民はこの特質を忘れ外国の物質主義、全体主義を模倣して国内の混乱を引きおこしているのは祖先に対して申し訳けない。

深く感じていま明治、大正、昭和と三代に生をうけ変化の多い時代を過して来ました。

最近の社会情勢を見るに高度に発達した自然科学や物質文明によって人々が人間性を失ったように思われます。人間が科学を支配しているのではなく科学が人間を支配しているかに見えることは決して喜ぶべきことではありません。

とっては意学座偏重から進学の急上升学校のマンモス化教育の本義にもとづいた、人間と人間の人格的接触を疎外した教育のみが残されて真の人間形成をなしとげた魂の教育を見ることのないのが残念であります。明治百年を一つの転期として教育を後活させ学校教育に人間性の回復を望みたいものです。老人はとにかく家に孫と生活しその教育に従事するのが常でありますが、永い経験を社会教育のために奉仕し平和の町をつくり、楽しい家庭をつくるよう努力につとめたいと思います。

若い者を理解して

十三区　平田　美佐子さん（巻中二年）

子供の日です。子供や孫に囲まれているおじいさん、おばあさんはとてもしあわせそうです。それにもう一つよいことは、自分の趣味を持つことです。

とだと思い家庭不とはよいこと。

きて、朝晩手入れをしています。家へ来る客様も「おじいさんがうまくなったね」といって万年青の話を聞き楽まされます。それから老人クブの仕事もしているので、忙しくなるからです。また、老人は孝行、その生きが自分の立場を考え、その生活に紙を配ったりして、一緒に輪の中に入り、常心にかえり園児に教わりながらいつまでも遊戯に打ち興じていました。

一日園長を終えた老人は、家庭内で時にはおじいさんも手におえないワンパクぶりを発揮する孫たちも保母さんの号令一つでチャキチキと行動するのには、しきりと感心していました。

（童心にかえり遊戯の輪に入る老人たち）

漆山で老人クの１日園長

童心にかえり"カゴメ"の輪に

——90歳以上の名まえ——

最高は山本マスさん（松山）

43.9.1 現在

住所	氏名	生年月日	世帯主名
		明	
松山	五安福角	7. 7.24	七三
五安福角	五河十二	8.10.23	常久
山浜尻島田浜井区区場筒区区尻浜井尾場筒	葉	8.11.22	正太郎
	仁三七	8.12. 8	由清
	松	8.12.10	源
	野田野	9.12. 4	音熊
	野	10. 6.29	武三
	野	10. 8.28	庄
	野	10. 9. 1	作郎
	壺	10.10.23	男
	仁	10.12.22	作郎
	仁	10.12.22	吉
	仁	11. 2. 7	政
	仁	11. 4.15	助
	仁	11. 8. 8	治
	仁	11. 8.24	郎
	仁	11.11.12	一
	仁	11.12. 1	郎
	仁	11.12. 3	作
本藤部崎藤部川山川島村越藤崎越川賀田橋	本マスさん	明治 7.7.24	七三郎
山還竹石斎河長石長田岡大佐岩大本山横大	竹マチ	8.10.23	常久
山浜尻島田浜井区区場筒区区尻浜井尾場筒	チカサリ	8.11.22	正太郎
	ミ	8.12. 8	由清
	之	8.12.10	源
	庄	9.12. 4	音熊
	グリトト	10. 6.29	武三
	ロ	10. 8.28	庄
	ヨ	10. 9. 1	作郎
	ヨ	10.10.23	男
	セ	10.12.22	作郎
	ヨ	10.12.22	吉
	セ	11. 2. 7	政
	ヨ	11. 4.15	助
	セ	11. 8. 8	治
	ヨ	11. 8.24	郎
	ヨ	11.11.12	一
	ヨ	11.12. 1	郎
	ヨ	11.12. 3	作
スミヨ次ヨサヲセヨイセ助マイリワキヨ			
マトカ竹トマチカサリミ庄グリトトロ			
山浜尻島田浜井区区場筒区区尻浜井尾場筒	ケ	10. 6.29	武三
	ケ	10. 8.28	庄
	ケ	10. 9. 1	作郎
	ケ	10.10.23	男
	ケ	10.12.22	作郎
	ケ	10.12.22	吉
	ケ	11. 2. 7	政
	ケ	11. 4.15	助
	ケ	11. 8. 8	治
	ケ	11. 8.24	郎
	ケ	11.11.12	一
	ケ	11.12. 1	郎
	ケ	11.12. 3	作
巻地区	第1区長寿クラブ	59	
巻地区	第2区同	38	
巻地区	第3区同	50	
巻地区	第4区同	63	
巻地区	第5区同	57	
巻地区	第6区同	34	
巻地区	第7区同	36	
巻地区	第8区同	51	
巻地区	第9区同	32	
巻地区	第10区同	71	
巻地区	第11区同	44	
巻地区	第12区同	48	
巻地区	第13区同	56	
巻地区	第三ケ浦寿	66	
巻地区	第部落同	60	
巻地区	第西部寿	0	
巻地区	第五同	80	
巻地区	第第同	55	
巻地区	第第同	81	
巻地区	第第同	100	
巻地区	第第同	48	
巻地区	第第同	47	
巻地区	第第同	55	
巻地区	第第同	58	
巻地区	第第同	52	
巻地区	第第同	33	
巻地区	第第同	71	
巻地区	第第同	62	
巻地区	第第同	52	
巻地区	第第同	40	
巻地区	第第同	97	
巻地区	第第同	64	
巻地区	第第同	51	
巻地区	第第同	117	
巻地区	第第同	56	
巻地区	第第同		
巻地区	第第同		
巻地区	第第同

台風シーズン

まず家の補修を急ごう

気象通報にも十分な注意

台風は日本の南海上を北上しながら本土を襲う態勢を整えますが、新潟県の場合は、台風が東海方面に接近、または山陰方面を日本海に抜ける頃から、その進路に注意しつつ雨台風になるか風台風になるかの判断をして具体的な対策を講じたらよいでしょう。

台風が太平洋側を北上するときは、信濃川、阿賀野川上流の山々に大雨を降らし、河川の洪水、鉄砲水などの災害をもたらします。風よりも雨による被害が大きいのでこれを雨台風と呼んでいます。

また台風が日本海を北上するときは、雨よりも強い西よりの風による被害が大きくなり、これを風台風と呼んでいます。このときは台風の北上にともなってフェーン現象が起こり、火災が発生しやすい状態になっており、大火になるおそれがありますので火の元には十分気をつけましょう。（新潟大火）

県、町その他防災関係機関は、それぞれ防災計画に基づき、予想される被害の内容に応じて要員を待機させ、必要な資材を準備して災害発生時の応急措置に備えますが、直接台風による被害を防ぐには各家庭の準備が何よりも大切です。以下台風に備えて各家庭が注意すべき点をあげてみます。

(1) 家の外や外側

①屋根瓦のズレを直しておく。ひび割れの入った瓦の下にはトタン板などを入れ、シックイで止めて風に飛ばされないようにする。

②トイの修理をする。トイの中には木の葉や土ぼこりがたくさんたまっているのでこれを取り除く。

③むき出しになった土壁があれば板などでおおう。

④板張りの所でも、釘がさびて弱くなり押えが十分きいていない所は新しい釘でしっかり打ちつける。

⑤板べいにはウデ木をそえたり、スジカイを入れたりして丈夫にする。

⑥植木にはそえ木を入れ、大きな木は枝下ろしをする。

⑦テレビのアンテナや電線はたるみを起こさないようにし、看板、煙突などはガッチリと動かないようにしておく。針金でしばってあちこちつなぐのも一つの方法。

⑧家のまわりの排水をよくする。

(2) 家の中

①窓や雨戸などは釘づけにし板をあてたり補修をする。

②風が強くなる予想のときはカスガイを打ったり、うずまき錠をとりつける。

③ガラス戸にはX状にポリテープやセロテープをはっておくと割れにくい。

④窓の内側にカーテンをつけてガラスの破片が部屋にとぶのを防ぐ。

⑤生石灰、カーバイトその他の化学薬品でも雨もりや浸水によって発火する危険のあるものは始末しておく。

⑥浸水のおそれのある家では、低い場所に置いてある物は全部高い所に移す。とくに電気製品は水にぬれると全く使いものにならなくなるばかりか、危険なので平常から非常時の置き場所を考えておく。

⑦老人、子供、病人などのために安全な場所を確保しておく。家が軒まで浸水しそうな時とか、倒れる心配のあるときは、このような人たちは早く安全な場所に避難させるにしたことはないが、それが前もってできなかったときなどは、風雨の強まっている屋外へ逃げるより家の中にいる方がむしろ安全である。そして老人や子供は丈夫な机や家具などの下や間にかくれるようにしているのがよい。

⑧衣類などは、大きいビニールの風呂敷で包んでおくと浸水した場合もたいしてぬれずにすむ。

⑨作業は早めに明るいうちに終わるように考える。

(3)

①懐中電灯　②トランジスターラジオ　③大工道具、ロープ、針金　④非常用食物　⑤応急医薬品

(4)

①電線が断線していると危険だから近よらないようにし、電力会社に連絡する。

②家の内外のいたんでいる所は早く修理する。

③家の中は風通しをよくし、濡れたものを早く手入れする。

④時計、ミシン、機械などぬれたものはすぐ手入れする。

⑤カ、ハエその他病原菌が発生しないようによく清掃をし消毒液などをまく。

台風接近時にはラジオ、テレビを通じてひんぱんに気象放送がありますから、各家庭においても台風の位置、経路などについては十分注意することが必要です。よく台風だからといって戸締りをして早く寝てしまうという人がいますが、誰かおきていて台風通過まで警戒にあたることも大切でしょう。

備えあれば

補強・補修で台風から家をまもろう

中心気圧 mb	風速 m/秒	被害内容
	10	雨がさがこわれる。
	15	取り付けの悪い看板やトタンが飛ぶ。
	20	上体を30度位傾けないと風に向って歩けない。子供は飛ばされそうになる。
980	25	屋根瓦が飛んだり，煙突が倒れる。
970	30	雨戸がはずれ，しっかりしていない家は倒れる。
950	40	汽車（客車）が倒れる。小石が飛ぶ。歩けないので移動するときは，はって動く。
930	50	たいていの木造家屋は倒れ，樹木は根こそぎになる。被害甚大となる。

家庭の日 15日

明るい家庭つくり　それは愛情と信頼の家族関係から

老人を中心に過ごそう

青少年を健全に育成する基盤、それは健全にして明るい家庭にあるといわれます。

巻町では、こうした明るい家庭づくりをめざし、毎月の第三日曜日を「家庭の日」とするよう提唱しています。

九月の家庭の日は十五日です。そしてこの日は国民の祝日、敬老の日でもあります。

家庭の皆さんにとっては史上最高といわれる秋の盆り、正に猫の手も欲しいといったところでしょう。

明治、大正、昭和と三代にわたる歴史の中であらゆる苦難をのりこえ、家のため、社会のために尽くしてこられた老人、そしていま静かに余生を楽しむ老人。家族や社会でもみんなであたたかい手をさしのべたわりあう、そこに見いだす美しく安定した人間関係は、青少年にも受け入れられ、社会全体の融和をかもしだすでしょう。

今月の家庭の日は、そうした意味で老人を中心にすごすことなどいかがでしょうか。

おじいさん、おばあさんから町や部落の伝統、習慣あるいは祖先の話しを聞くこともおもしろいとおもいます。

現代と比較してそれぞれの生活、教育文化の違いを知ることができると思います。

明るい家庭、それは物質や経済の豊かさよりも、家族のあたたかな心のふれあいからうまれる。

夫と妻と、親と子と、きょうだいと、たがいに認めあい、いたわりあい、はげましあうならば、その家庭は明るい心ゆたかな日日をおくることができる。そしてこのようなおもいやりのあるあたたかな家庭から、かがやかしい、すこやかな青少年もたくましい有能な社会人もそだつであろう。

今月のうた

赤とんぼ

一、夕やけ　小やけの赤とんぼ
追われてみたのは　何の日か
二、山の畑の　桑の実を
小籠につんだは　まぼろしか
三、十五でねえやは　嫁にいき
お里の便りも　たえはてた
四、夕やけ小やけの　赤とんぼ
とまっているよ　さおのさき

河井部落民運動会

珍種目が人気呼ぶ

老人スイカ割競走。スイカめざして一発。残念水しぶきがあがる。

農繁期を目前に控えた河井部落では部落民の親ぼくをはかるため初めての部落民運動会を八幡神社境内で開催しました。

当日はあいにくの悪天候でしたが、小学生から老人まで部落総出の三百人が参加。部落を五班に編成、得点を競いました。

俵のさんばいしのザル引き競走、スイカ割競走、腕立て競走など河井独得の珍種目が登場、人気を呼んでいました。腕立て競走途中で疲れ、ダウン寸前のおとうさんに「ガンバレー」と、小さい坊やらかわいい声援が送られる一コマもありました。

和気あいあいのムードで行なわれた運動会も、結局五班（下組）の初優勝で幕をとじました。

お知らせ

県民の手帳「にいがた」

四十四年版予約受付中

町では県民の手帳として広く利用されている、手帳「にいがた」の昭和四十四年版の予約募集を行なっております。

この手帳は県民（町民）のみなさんが日常手がるに統計資料をご利用いただくため毎年県で作成しているものです。

1、規格はポケット型（差込）十二・二センチ×六・八センチ、全ページ数二七〇ページ。

2、表紙はビニールシート、色は黒でやわらかいもので名刺入、表字はローマ字で新潟県、年号が金文字入りになっています。

3、内容は、(1)日記帳として、七曜表、年齢早見表、万年暦、日記（日曜、祝日は赤刷）白、方眼メモ用付などとなっています。

(2)資料篇　県政要覧から始まり統計資料が二十二項目に渡って豊富に掲載されております。

(3)名簿篇　県議会議員、県選出衆参議院議員、中央主要官公庁所在地、電話番号、地方、国家、公立学校、警察などの共済組合の宿泊施設の一覧表十項目から作られています。

(4)便覧篇　贈り物のしおり、戸籍法による届出、家庭祝儀と法律など日常生活に必要なものが四十三項目にわたって掲載されています。

(5)手控として、住所録、電話番号表、列車バス時刻表、おぼえ、家族帳など内容が豊富で価格は一冊百十円となっております。

4、申込は九月二十日まで役場総務課行政係までお申し込みください。

5、頒布は十月中旬の予定になっております。

多数の申し込みをお待ちしております。

二区も調査区域

住宅統計調査

八月二十五日付け広報まきでお知らせいたしました住宅統計調査の調査区域に二区をおとしておりましたので付加えましたから調査区域の中で該当された世帯はご協力ください。

中小企業設備資金貸し付け

新潟県中小企業設備近代化資金の第二次申請受付が始まります。貸付金額、対象設備に必要な額の二分の一

受付期間、昭和四十三年九月一日から昭和四十三月九月三十日まで。

なお、くわしいことは役場商工観光課または、巻町商工会へ問い合わせてください。

県民生活白書

実費で希望者に

このほど県では昭和四十三年度版県民生活白書を作成発表いたしました。

内容は、①経済概況、②人口と労働、③所得と消費、④民生と文化、⑤生活環境の五章より作られており各章とも項をおってかなり詳細にわかりやすく分析して解説されております。

県ではみなさんにご利用いただくため一冊五百円の実費で申し込みを取りまとめておりますので必要のかたは役場総務課行政係までお申し込みください。

広報にご意見を

明るく住みよい町づくりや、「広報まき」に対して質問、要望、建設的なご意見があったら、どしどし商工観光課広報係あておよせください。

名まえ	年齢	なくなった日	住所
斎田　昌三	61	8・2	福島
山田　ヨシ	60	8・4	巻
長谷川熊一	50	8・5	巻
白崎　久太	72	8・7	角田浜区
中村　イカ	74	8・7	赤さび
坂下佐三郎	87	8・10	福島
桑原　力	51	8・10	柳郷屋
渡辺己男吉	62	8・12	中島
渡辺フミ	93	8・13	巻区
高橋　ミノ	78	8・16	四ッ郷屋
石川　直吉	77	8・19	鷲ノ木
佐藤　市郎	54	8・25	漆山

○おくやみ●

（八月一日以降届け出）

赤ちゃんの名まえ	生まれた日	保護者名	住所
柳沢　和弘	7・20	敏夫	松野尾
石山美智代	7・7	万年	巻
小林　克英	7・27	英夫	巻区
斎藤　巌	7・29	八郎	福井
佐藤　清蔵	7・30	明夫	巻区
亀山万里子	8・2	勉	巻区
高橋　悦子	8・2	常治	赤さび
田辺加奈子	8・3	一男	巻区
佐藤　哲也	8・5	陸	岡
伊藤　哲	8・6	熊雄	東6区
真田美奈子	8・6	滋	越前浜
野路　浩	8・10	新男	越前浜区
早見　隆	8・10	市太郎	越前浜
斎藤　泉	8・11	升	福井
鈴木　哲也	8・13	一夫	越前浜
真島　一美	8・13	忠夫	葉煙場
田辺　栄一	8・14	金太	漆山
町田　和行	8・14	豊	漆山
平原　恵子	8・15	順弘	四ッ郷屋
田島　与典	8・16	与志敏	西山田地区
山田　外	8・16	徳次郎	13区
白崎　強	8・17	昭太郎	角田浜
山口　嶋	8・18	文雄	角田浜区
曽我　敏徳	8・19	孝	巻区
美濃井　明	8・23	引	巻区